



## 平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 エコートレーディング株式会社  
コード番号 7427 URL <http://www.echotd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 一彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 堀 和仁

TEL 0798(41)8317

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	57,748	0.9	316	6.5	397	12.9	223	62.1
24年2月期第3四半期	57,217	1.5	297	△29.4	351	1.7	138	△12.4

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期 216百万円 (47.1%) 24年2月期第3四半期 147百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	37.07	—
24年2月期第3四半期	22.86	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第3四半期	28,313	8,773	31.0
24年2月期	25,757	8,749	34.0

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 8,773百万円 24年2月期 8,749百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	16.00	—	16.00	32.00
25年2月期	—	16.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年 2月期の連結業績予想(平成24年 3月 1日～平成25年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,500	1.7	660	25.5	700	21.7	380	59.7	62.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期3Q	6,036,546 株	24年2月期	6,036,546 株
② 期末自己株式数	25年2月期3Q	644 株	24年2月期	568 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期3Q	6,035,932 株	24年2月期3Q	6,036,125 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済状況・市況環境等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等により緩やかな回復基調が見られたものの、欧州債務危機問題、日中関係の悪化、さらには国内における電力供給の制限、雇用情勢の悪化懸念や長引く円高基調等の影響により、依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

ペット業界におきましては、個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループの中核であるペットフード・ペット用品の卸売事業では、当社と株式会社マーク産業のシナジー効果を発揮するために、一昨年立ち上げたプロジェクトチームで引き続き業務改革を進めており、昨年7月に株式会社マーク産業の卸売事業を当社へ統合いたしました。

一方、ペッツバリュー株式会社では、店舗開発事業の管理店舗数が171店舗になり、また、商品開発事業では卸売事業と連動した新商品の開発を推進いたしました。

また、株式会社ケイ・スタッフでは営業企画提案を引き続き実施しており、卸売事業の販売促進を支援することによる売上拡大を図ってまいりました。

また、ココロ株式会社においては、インターネット通販事業の拡大を推進いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、577億4千8百万円（前年同期比0.9%増）となりました。また、個人消費の低迷と価格競争が進行する中で、高付加価値商品の販売に注力し、営業利益は3億1千6百万円（前年同期比6.5%増）となりました。

経常利益は3億9千7百万円（前年同期比12.9%増）となり、また、四半期純利益は2億2千3百万円（前年同期比62.1%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ25億5千5百万円増加し、283億1千3百万円となりました。これは、主に投資有価証券が12億8千6百万円減少したものの、受取手形及び買掛金が29億1千8百万円、商品が7億7千3百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ25億3千1百万円増加し、195億3千9百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が16億5千5百万円、短期借入金が5億5千万円、未払金が2億6千2百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2千3百万円増加し、87億7千3百万円となりました。これは、主に利益剰余金が3千万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期通期の連結業績予想につきましては、現時点では平成24年4月10日付「平成24年2月期 決算短信」において公表しました業績予想値に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,343,010	3,462,485
受取手形及び売掛金	12,753,240	15,671,694
商品	2,961,110	3,734,838
貯蔵品	20,291	19,639
未収入金	1,780,474	1,878,000
その他	178,794	262,976
貸倒引当金	△5,851	△4,658
流動資産合計	21,031,070	25,024,975
固定資産		
有形固定資産	1,604,169	1,557,056
無形固定資産		
のれん	616,250	556,029
その他	238,903	197,613
無形固定資産合計	855,153	753,642
投資その他の資産	2,267,469	977,652
固定資産合計	4,726,792	3,288,350
資産合計	25,757,863	28,313,325
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,745,995	10,401,053
短期借入金	5,650,000	6,200,000
未払金	1,667,015	1,929,870
未払法人税等	55,277	141,229
賞与引当金	42,720	88,797
その他	244,613	251,556
流動負債合計	16,405,623	19,012,506
固定負債		
長期借入金	50,000	—
その他	552,584	527,433
固定負債合計	602,584	527,433
負債合計	17,008,207	19,539,939
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,988,097	1,988,097
資本剰余金	1,931,285	1,931,285
利益剰余金	4,822,785	4,853,403
自己株式	△538	△590
株主資本合計	8,741,630	8,772,196
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,673	2,283
繰延ヘッジ損益	△433	—
為替換算調整勘定	△1,215	△1,094
その他の包括利益累計額合計	8,024	1,189
純資産合計	8,749,655	8,773,386
負債純資産合計	25,757,863	28,313,325

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)
売上高	57,217,533	57,748,472
売上原価	49,944,200	50,378,681
売上総利益	7,273,333	7,369,791
販売費及び一般管理費	6,975,746	7,052,845
営業利益	297,586	316,946
営業外収益		
受取利息	2,137	6,068
受取配当金	5,429	8,352
持分法による投資利益	42,344	66,603
その他	50,262	43,153
営業外収益合計	100,174	124,177
営業外費用		
支払利息	33,069	32,063
その他	13,116	12,013
営業外費用合計	46,186	44,076
経常利益	351,575	397,047
特別利益		
貸倒引当金戻入額	27,531	—
関係会社株式売却益	—	43,677
その他	1,802	1,639
特別利益合計	29,333	45,316
特別損失		
固定資産除却損	9,960	6,524
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,054	—
投資有価証券評価損	73,433	—
その他	—	328
特別損失合計	113,447	6,852
税金等調整前四半期純利益	267,461	435,511
法人税、住民税及び事業税	127,094	248,755
法人税等調整額	2,351	△37,012
法人税等合計	129,445	211,743
少数株主損益調整前四半期純利益	138,015	223,768
四半期純利益	138,015	223,768

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	138,015	223,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,441	△7,449
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,978	614
その他の包括利益合計	9,462	△6,835
四半期包括利益	147,478	216,932
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,478	216,932

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。